

平成23年度 第1回太田地域協議会会議録

1. 日 時

平成23年4月26日（火曜日）午後1時30分～

2. 場 所

太田庁舎「会議室」

3. 会議の次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 副市長あいさつ

(4) 議題

会議録署名委員の指名について

(5) 協議

1) 太田地域協議会「平成22年度市への提言」について

2) 平成22年度地域枠予算決算報告について

3) 平成23年度地域枠予算執行方針及び執行事業について

4) 第2期大仙市地域公共交通計画について

4. 出席者氏名

○出席委員（12名）

大信田孝文、大信田康雄、倉田良子、小松 淑、鈴木弘之、高貝恵子、
鷹觜信行、高橋清一郎、川原猪利、福原榮司、藤澤由希子、藤原鈴司

○欠席委員（6名）

石崎 尚、大信田弘喜、木元菜穂子、草薙太郎、高橋文子、野中シゲ子

○大仙市

副市長 山王丸愛子

○職員（太田支所）

草薙 均（支所長）、小松 栄（市民サービス課長）、高貝清一（農林建設課長）、長
澤 猛（太田公民館長）、湯野澤俊作（市民サービス課参事）、福原幸二（市民サー
ビス課参事）、佐藤 朗（農林建設課参事）、高橋正由（市民サービス課主幹）高橋隆伸
（市民サービス課主査）

1 委嘱状の交付 山王丸副市長

新任の川原猪利委員に交付

2 開会 市民サービス課長 小松 栄

ただ今から、平成23年度第1回太田地域協議会を開催いたします。はじめに大信田会長からごあいさつをいただきます。

3 会長あいさつ 大信田会長

～～

○小松市民サービス課長

続いて、山王丸副市長が、皆様にご挨拶いたします。

4 副市長あいさつ 山王丸副市長

太田地域協議会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。本日は年度初めのご多忙の中にもかかわらず、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

ご承知のとおり、去る3月11日に発生しました東日本大震災は、宮城県を中心とした東北地方太平洋側の広い範囲にかけて甚大な被害をもたらす多くの犠牲者を出しております。

本市では、これまで13回にわたる救援物資の配送や、「避難者サポートセンター」設置による避難者の受け入れ、県を通じた被災地への職員派遣による避難所の運営支援を行っております。

また、4月18日から遠野市において支援活動の拠点施設として「だいせん応援ハウス」を開設し、大仙市民ボランティアと行政が一体となり被災地支援活動に取り組んでおります。

今後も大仙市としてできる支援を継続的に行ってまいりますので、委員の皆様からのご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本市では、合併後もきめ細かな自治が行えるよう、合併旧市町村の八つの地域に「地域自治区」を設け、それぞれの自治区に地域協議会を設置いたしまして、6年が経過いたしました。

これまでの6年間、地域協議会におかれましては、それぞれ地域の課題を地域住民自らの力で解決する仕組みづくりを進めていただくとともに、地域振興計画の作成や、地域公共交通計画への提言など、委員の皆様には活発な活動を展開していただいております。こうした取り組みの結果、地域協議会は、市民との協働のまちづくりの「核」として、合併して誕生した大仙市の基礎づくりにも、大きく寄与していただいております。

今後も引き続き、地域協議会の皆様から市政に対し、貴重なご意見・ご提案を賜りますよう、お願いいたします。

今年度、当太田地域で予定されている事業といたしましては、長年の懸案事項でありまし

た市道横沢バチ沢線につきまして、遊歩道としての開通に向けた整備を実施いたします。

事業実施にあたっては、今後の融雪状況等を見極めながら工法等を検討し、秋の紅葉の時期に開通できるよう施工する計画であります。

また、本日は、昨年度地域協議会の皆様からご提言をいただいた「地域公共交通の今後のあり方」について、この度策定された「第二期 大仙市のよりよい地域公共交通計画」をもとに、その内容に皆様のご意見がどのように反映されているか、ご説明させていただくこととしております。

「市政は市民のために」という市長の基本理念のもと、市役所も市民と共に汗を流しながら、地方分権時代にふさわしい自治体を目指して引き続き努力するとともに、山積するさまざまな課題について、地域協議会の皆様と議論を重ねながら、市民の皆様が生き活きと活躍でき、地域に愛着や誇りが持てる、安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えております。委員の皆様におかれましては、これまで以上のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本協議会が実りあるものになることをご祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

5 職員紹介 草薙支所長

6 議 事

○小松市民サービス課長

それでは、本日の案件に入りたいと思います。本日の地域協議会は、委員の2分の1以上が出席しておりますので、条例の規定により本協議会は成立いたしますことをご報告いたします。今後の会議の進行は、規定により大信田会長にお願いします。

(1) 会議録署名委員の指名について

○大信田会長

本日の案件に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきます。大信田孝文委員と倉田良子委員にお願いします。

7 協 議

(1) 太田地域協議会「平成22年度市への提言」について

○大信田会長

それでは、本日の協議事項に入ります。第1点目の太田地域協議会「平成22年度市

への提言」について、事務局から説明をお願いします。

○高橋市民サービス課主査

平成22年度中に皆様からご協議いただき、まとめていただきました市への提言の主旨・概要について、大信田会長からご説明いただいた後に、山王丸副市長にお渡ししたいと存じますので、大信田会長をお願いします。

提言1 「地域資源の活用について」

■自然・環境の保全と整備

①市道横沢バチ沢線の早期開通について

②斉内川の河川環境の改善と農業用水の安定供給への取り組みについて

■観光・交流レクリエーション施設の魅力増進のための整備推進

①太田四季の村の魅力増進事業

②太田スポーツパークの魅力増進事業

提言2 「安心して暮らせる地域の構築について」

○大信田会長

私たちの住む太田地域は、真木真昼県立自然公園をはじめとした自然環境やその自然環境に調和して整備されている観光交流拠点など、他に誇れる魅力あふれる地域であり、これら環境や施設等の素材の魅力をより良くすることで、大仙市の観光交流拠点地域となり得ると自負しております。

また、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による未曾有の災害を目にし、あらためて地域住民が安心して暮らせる環境づくりが必要であると認識されます。

これらのことを念頭に、太田地域協議会として市に対して2つの提言をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

1つ目は、川口溪谷探勝や自然学習機会の創出、地下水に頼る太田地域の飲料水確保や農業用水の安定供給、河川環境への配慮、既存施設の魅力向上といった観点により、「市道横沢バチ沢線の早期開通」、「斉内川の河川環境の改善と農業用水の安定供給への取り組み」、「観光・交流レクリエーション施設の魅力増進のための整備促進」を柱として「観光資源の活用への取り組み」について、2つ目は、災害時や緊急時に地域住民に対し、迅速に周知できる施設の設置等を図り、安心して暮らせる地域づくりについてであります。

以上について、太田地域の発展のために提言させていただきますので、市の施策として取り組んでいただけるよう、よろしく願いいたしまして、山王丸副市長に手渡させていただきます。また、今年度も当協議会で提言をまとめ、市のほうへ提出したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(2) 平成22年度地域枠予算の決算報告について

○大信田会長

それでは、第2点目の「平成22年度地域枠予算の決算報告」について、事務局から説明をお願いします。

○高橋市民サービス課主査

昨年度末の震災の影響で、昨年度最終の協議会において説明させていただいた内容から変更となった事業があり、決算報告することができませんでしたので、その後に確定した内容を、今回ご説明させていただきます。

- ・ 太田農村体験の里入口通路舗装工事→工期延長
- ・ 鈴木空如作品展開催支援事業→中止
- ・ おおたスポーツクラブ設立記念事業→中止
- ・ 停電時の住民に対する飲料水提供のため、太田公民館井戸揚水発電機の借上げ→新規

○大信田会長

ただ今の説明について、何かご意見やご質問等ございますか。

○大信田孝文委員

発電機を借用して給水したとの説明でありましたが、その対応では不十分だと感じられます。今回の震災を踏まえて、今後どのような対応を検討していますか。

○山王丸副市長

今回の震災は、まさに想定外の事態であり、今後の教訓とすべきと考えています。全市的な取り組みが必要であることから、今後、各地域の実情に見合った対策を検討するよう指示しています。

○小松市民サービス課長

太田地域は上水道がなく、各家庭と同様に太田庁舎にも飲料水用の井戸が設置されています。庁舎には非常時に発動する自家発電装置が設置されているのですが、肝心の井戸揚水ポンプに接続されていなかったことから、今後、自家発電装置と揚水ポンプを接続するように準備を進めているところです。

○大信田会長

ほかになにかございますか。ないとすれば、この案件はご承認いただけるものとしてよろしいでしょうか。

【異議なしの声あり】

○大信田会長

この案件については、ご承認いただきました。続いて、第3点目の「平成23年度地域枠予算執行方針及び執行业業」について、事務局から説明をお願いします。

○高橋市民サービス課主査

- ・今年度の執行方針について

地域振興計画に基づく、地域枠執行业業大枠を設け、その大枠の中で事業執行していく方針であります。

- ・執行业業

- ①北部地区墓園敷地環境整備事業
- ②少年少女野球教室 in おおた開催支援事業
- ③横沢会館・横沢東会館敷地整備事業

○大信田会長

ただ今の説明に対し、何かご意見やご質問はございませんか。

○鈴木弘之委員

野球教室に関しては、これまで実行委員が寄付金を集めるなど、努力して継続してきた事業です。この教室を実施してからは中学校野球部も良い成果を上げているようですので、ぜひ地域枠予算で支援していただき、今後も継続できるようにお願いしたいです。

○倉田良子委員

横沢会館の敷地整備については、私の地元であります。集落の方からもこれから高齢化が進み、除草作業などの会館の維持管理もなかなか難しくなると思うので、ぜひお願いしたいということを伝えるようにお願いされました。

○福原榮司委員

北部地区墓園の事業があるようですが、本来管理組合が行うものと思われるのですが、なぜ市が実施するのですか。

○小松市民サービス課長

北部墓園は市の敷地であり、墓地管理組合と指定管理協定を締結しています。その協定の内容として、軽微なものは組合が、規模が大きいものは市が行うこととされていますので、今回の事業を市で行うこととなります。

○大信田会長

ほかにご意見等ございますか。

【なしとの声あり】

○大信田会長

ないようでございますので、この案件についてはご承認いただけることでよろしいでしょうか。

【異議なしの声あり】

○大信田会長

それでは、この案件は承認されました。次に「第2期大仙市地域公共交通計画」について、説明をお願いします。

○湯野澤市民サービス課参事

平成21年度に皆様から市の地域公共交通に関する提言をいただいております。今回制定されました第2期大仙市地域公共交通計画の中で、その提言内容が反映されている部分について、抜粋して説明させていただきます。

第2期大仙市公共交通計画の説明

○大信田会長

ただ今の説明について、なにかご意見やご質問等ございますか。

【なしの声あり】

○大信田会長

ないようでありますので、その他に入ります。山王丸副市長が出席しておりますので、本日の協議案件以外のことでも、なにか委員のみなさんから聞いてみたいこととか、ございませんか。

○福原榮司委員

組合病院の建設の進ちよく状況を教えていただきたいのですが。

○山王丸副市長

担当外なので、詳しくは説明できない部分がありますが、現在、実施に向けた設計を進めている段階であり、まもなく今の施設の取り壊し作業に取り掛かる予定と聞いてい

ます。

○大信田孝文委員

私は、この後ボランティアとして被災地に行く予定ですが、これまでボランティアに参加した方の感想など、お聞かせ願いたいのですが。

○山王丸副市長

詳しくお話をお聞きする機会はこれまでありませんでしたが、テレビなどの映像で見ている状況よりもはるかに厳しい状況であったとのことは聞いております。

○大信田会長

他にないようですので、本日の協議会でご協議いただく案件はすべて終了いたしました。これで本日の会を閉じさせていただきます。長時間にわたりましてたいへんお疲れ様でした。

この会議の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

太田地域協議会署名委員 大信田孝文

太田地域協議会署名委員 倉田良子